



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 タカノ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7885 URL <https://www.takano-net.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鷹野 雅央
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）大原 明夫 TEL 0265-85-3150
半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	10,713	10.9	92	—	173	—	124	—
2025年3月期中間期	9,661	△16.5	△398	—	△381	—	△106	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 428百万円（－％） 2025年3月期中間期 △99百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	8.17	—
2025年3月期中間期	△7.02	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	37,189	32,031	86.1	2,104.35
2025年3月期	38,470	31,906	82.9	2,096.17

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 32,031百万円 2025年3月期 31,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	25,000	4.3	750	66.2	850	60.7	600	15.3	39.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	15,721,000株	2025年3月期	15,721,000株
2026年3月期中間期	499,420株	2025年3月期	499,420株
2026年3月期中間期	15,221,580株	2025年3月期中間期	15,221,580株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の見通しの前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日）におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が一部にみられるものの、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、物価上昇の継続や金融資本市場の変動、米国の通商政策による影響などが景気を下押しするリスクとなっており、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況において当社グループでは、中長期的には成長が期待される半導体関連製品の受注獲得に向けた販売強化および製品開発に努めるとともに、当社グループの主力事業の一つであるオフィス用家具事業においては、新しいオフィスのあり方に対応した製品分野の事業展開に引き続き注力してまいりました。

主力事業の概況につきましては、産業機器事業の半導体関連向け電磁アクチュエータの販売が低調に推移した一方、検査計測機器事業のフィルムおよび半導体・電子デバイス向けの検査装置ならびに住生活関連機器事業のオフィス用家具製品の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、主に検査計測機器事業および住生活関連機器事業の販売の増加により、当中間連結会計期間の売上高は10,713百万円で、前年同期比1,052百万円、10.9%の増収となりました。

利益面につきましては、増収にともなう粗利益額の増加等により、営業利益92百万円（前年同期は営業損失398百万円）、経常利益173百万円（前年同期は経常損失381百万円）となりました。これに法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する中間純利益は124百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失106百万円）となりました。

【セグメント別の概況】

セグメント別の業績は次のとおりです。

（単位：百万円）

	売上高（外部顧客への売上高）			セグメント利益または損失（△）		
	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	増減率	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	増減率
住生活関連機器	5,063	5,208	2.9%	△152	30	－%
検査計測機器	1,943	2,986	53.7%	△295	123	－%
産業機器	1,220	1,190	△2.4%	△52	△104	－%
エクステリア	620	572	△7.7%	59	15	△73.7%
機械・工具	813	755	△7.2%	53	23	△55.8%
報告セグメント計	9,661	10,713	10.9%	△387	87	－%
セグメント間取引消去	－	－	－%	△11	5	－%
合計	9,661	10,713	10.9%	△398	92	－%

（住生活関連機器）

当セグメントは、当社、連結子会社上海鷹野商貿有限公司および株式会社ユーキ・トレーディングで構成され、主にオフィス用、福祉・医療施設用の椅子、臨床検査薬等の製造販売を行っております。

当セグメントにつきましては、働き方の変化に対応した新たなオフィスの価値を創造するオフィス家具の開発・生産に注力してまいりました。

この結果、オフィス用椅子などのオフィス家具製品の販売が増加したこと等により、売上高は5,208百万円で前年同期比145百万円、2.9%の増収となりました。利益面では、増収にともなう粗利益額の増加に加え、固定費の圧縮に努めたこと等により、セグメント利益は30百万円（前年同期はセグメント損失152百万円）と黒字転換しました。

（検査計測機器）

当セグメントは、当社、連結子会社タカノ機械株式会社および台湾鷹野股份有限公司で構成され、主に液晶や半導体・高機能フィルム用の検査計測装置等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、設備投資需要の増加が期待される半導体関連検査装置や電池部材向け検査装置の開発および販売強化に引き続き取り組んでまいりました。

この結果、主にフィルム向け検査装置および半導体・電子デバイス向け検査装置の販売が増加したこと等により、売上高は2,986百万円で前年同期比1,042百万円、53.7%の増収となりました。利益面では、増収にともなう粗利益額の増加等により、セグメント利益は123百万円（前年同期はセグメント損失295百万円）となりました。

（産業機器）

当セグメントは、当社、連結子会社香港鷹野国際有限公司（鷹野電子（深圳）有限公司含む）およびTakano of America Inc. で構成され、主に電磁アクチュエータ・ユニット（ばね）製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、中長期的には堅調な需要が期待される半導体関連向け電磁アクチュエータの販売拡大に取り組んでまいりました。

しかしながら、半導体関連向け製品の販売が減少したことにより、売上高は1,190百万円で前年同期比29百万円、2.4%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少等により、セグメント損失は104百万円（前年同期はセグメント損失52百万円）となりました。

（エクステリア）

当セグメントは、当社が主にオーニング、パラソル、跳ね上げ式門扉、その他ガーデンエクステリア製品等を製造販売しております。

当セグメントにつきましては、店舗・集客施設におけるオーニング等の受注獲得に向けたプロモーションおよび営業活動に注力するとともに、販売体制の強化に取り組んでおります。

この結果、売上高は572百万円で前年同期比47百万円、7.7%の減収となりました。利益面では、減収にともなう粗利益額の減少および人件費の増加等により、セグメント利益は15百万円（前年同期比43百万円、73.7%の減益）となりました。

（機械・工具）

当セグメントは、株式会社ニッコーによる機械・工具等の仕入販売に関する事業です。

当セグメントにつきましては、新規顧客の開拓および既存顧客の需要掘り起こしに注力してまいりました。しかしながら、売上高は755百万円で前年同期比58百万円、7.2%の減収となりました。セグメント利益は23百万円（前年同期比29百万円、55.8%の減益）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比較して2,075百万円減少の22,329百万円となりました。これは主に、売掛代金の回収が進んだこと等により現金及び預金が877百万円、仕掛品が239百万円それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が3,225百万円減少したこと等によるものです。

当中間連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比較して794百万円増加の14,860百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が192百万円減少した一方、事業用地の取得等により有形固定資産合計が285百万円、保有する有価証券の時価評価額の上昇により、投資有価証券が717百万円増加したこと等によるものです。

この結果、当中間連結会計期間末における総資産は37,189百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,280百万円減少いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,371百万円減少の4,408百万円となりました。これは主に、検査計測装置の大口物件の納入により契約負債が37百万円増加した一方、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計額が792百万円、未払法人税等が130百万円、賞与引当金が267百万円、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が128百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

この結果、当中間連結会計期間末における負債合計は5,158百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,405百万円減少いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して124百万円増加の32,031百万円となりました。これは主に、親会社による配当金の支払い等により利益剰余金が180百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が346百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の82.9%から86.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績につきましては、2025年5月12日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,907,009	9,784,464
受取手形、売掛金及び契約資産	9,895,309	6,670,092
有価証券	—	200,000
商品及び製品	914,772	857,453
仕掛品	2,720,322	2,959,391
原材料及び貯蔵品	1,838,099	1,706,100
その他	129,667	152,149
流動資産合計	24,405,180	22,329,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,883,400	2,817,222
機械装置及び運搬具（純額）	1,005,145	979,386
土地	4,236,283	4,347,447
その他（純額）	633,480	899,276
有形固定資産合計	8,758,311	9,043,332
無形固定資産		
のれん	86,958	72,465
その他	464,390	453,188
無形固定資産合計	551,349	525,653
投資その他の資産		
投資有価証券	3,607,813	4,325,464
その他	1,150,685	968,667
貸倒引当金	△3,107	△3,107
投資その他の資産合計	4,755,390	5,291,025
固定資産合計	14,065,051	14,860,011
資産合計	38,470,231	37,189,664

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,347,032	1,014,483
電子記録債務	1,820,889	1,361,348
未払法人税等	175,057	44,555
契約負債	608,071	646,048
賞与引当金	614,084	346,826
製品保証引当金	25,154	9,549
その他	1,190,248	986,020
流動負債合計	5,780,538	4,408,832
固定負債		
長期借入金	82,500	54,500
退職給付に係る負債	443,893	450,633
資産除去債務	4,716	5,744
その他	251,638	238,451
固定負債合計	782,748	749,329
負債合計	6,563,287	5,158,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,360,246	2,360,246
利益剰余金	26,468,531	26,288,386
自己株式	△259,302	△259,302
株主資本合計	30,585,375	30,405,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	927,269	1,273,940
為替換算調整勘定	324,355	286,891
退職給付に係る調整累計額	69,944	65,440
その他の包括利益累計額合計	1,321,569	1,626,272
純資産合計	31,906,944	32,031,502
負債純資産合計	38,470,231	37,189,664

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9,661,582	10,713,843
売上原価	7,712,684	8,203,184
売上総利益	1,948,897	2,510,659
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	765,580	786,543
賞与引当金繰入額	109,128	133,744
退職給付費用	38,024	36,144
研究開発費	313,224	266,254
その他	1,121,507	1,195,205
販売費及び一般管理費合計	2,347,465	2,417,892
営業利益又は営業損失(△)	△398,567	92,766
営業外収益		
受取利息	10,425	16,151
受取配当金	26,860	38,110
為替差益	—	13,463
その他	18,929	15,266
営業外収益合計	56,216	82,990
営業外費用		
支払利息	629	518
固定資産除売却損	1,656	1,174
為替差損	36,531	—
その他	694	893
営業外費用合計	39,511	2,586
経常利益又は経常損失(△)	△381,862	173,171
特別利益		
投資有価証券売却益	275,081	—
特別利益合計	275,081	—
特別損失		
投資有価証券評価損	7,999	—
特別損失合計	7,999	—
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△114,781	173,171
法人税、住民税及び事業税	41,240	22,266
法人税等調整額	△49,167	26,618
法人税等合計	△7,927	48,885
中間純利益又は中間純損失(△)	△106,854	124,286
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△106,854	124,286

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△106,854	124,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87,844	346,671
為替換算調整勘定	96,504	△37,464
退職給付に係る調整額	△1,695	△4,503
その他の包括利益合計	6,964	304,703
中間包括利益	△99,889	428,989
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△99,889	428,989
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△114,781	173,171
減価償却費	437,208	426,728
のれん償却額	14,493	14,493
賞与引当金の増減額(△は減少)	△263,354	△267,284
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,372	8,390
受取利息及び受取配当金	△37,286	△54,261
支払利息	629	518
投資有価証券売却損益(△は益)	△275,081	—
投資有価証券評価損益(△は益)	7,999	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,995,692	3,211,730
棚卸資産の増減額(△は増加)	△253,604	△50,641
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,744,842	△783,235
未払金の増減額(△は減少)	△113,755	△68,296
未払消費税等の増減額(△は減少)	△215,267	△128,245
契約負債の増減額(△は減少)	611,584	39,012
その他	△159,269	△106,569
小計	1,894,737	2,415,511
利息及び配当金の受取額	37,417	53,675
利息の支払額	△425	△494
法人税等の支払額	△300,788	△148,498
法人税等の還付額	1,476	2,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,632,417	2,322,930
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△114,000	△114,000
定期預金の払戻による収入	168,000	168,000
有形固定資産の取得による支出	△165,418	△619,821
無形固定資産の取得による支出	△129,870	△14,212
有形固定資産の売却による収入	—	2,260
投資有価証券の売却による収入	279,081	—
投資有価証券の取得による支出	△889	△402,209
その他	△643	△21,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,259	△1,001,646
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28,000	△28,000
リース債務の返済による支出	△33,440	△22,696
配当金の支払額	△304,431	△304,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	△365,872	△355,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,789	△29,332
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,359,595	936,823
現金及び現金同等物の期首残高	8,469,440	8,596,737
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,829,035	9,533,560

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,991,451	1,943,557	1,220,428	620,192	813,820	9,589,451
その他の収益	72,131	—	—	—	—	72,131
外部顧客への売上高	5,063,582	1,943,557	1,220,428	620,192	813,820	9,661,582
セグメント間の内部売上高又は振替高	59,136	8,964	28,976	6,188	243,437	346,702
計	5,122,719	1,952,522	1,249,404	626,380	1,057,257	10,008,285
セグメント利益又は損失(△)	△152,252	△295,025	△52,742	59,601	53,343	△387,074

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

損失	金額
報告セグメント計	△387,074
セグメント間取引消去	△11,492
中間連結損益計算書の営業損失	△398,567

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	住生活関連 機器	検査計測 機器	産業機器	エクステ リア	機械・工具	
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,118,821	2,986,402	1,190,874	572,200	755,367	10,623,667
その他の収益	90,176	—	—	—	—	90,176
外部顧客への売上高	5,208,998	2,986,402	1,190,874	572,200	755,367	10,713,843
セグメント間の内部売上高又は振替高	64,948	3,338	25,376	4,434	187,005	285,103
計	5,273,946	2,989,741	1,216,250	576,634	942,373	10,998,947
セグメント利益又は損失(△)	30,101	123,210	△104,957	15,704	23,597	87,655

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	87,655
セグメント間取引消去	5,110
中間連結損益計算書の営業利益	92,766

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。